

V. 評価項目一覧

入札件名:「情報処理安全確保支援士講習管理システム構築」

提案書の目次			評価区分	提案書 ページ 番号	遵守 確認欄	配点構成および評価基準				
大項目	中項目	小項目				S	A	B	C	D
1. 全体方針										
1.1 受託内容										
	1.1.1	「Ⅲ. 仕様書 11. 開発範囲」に記載している事項を一括して受託すること。(部分についての提案は認めない。)	遵守			合格 遵守確認欄が「○」の場合				不合格 遵守確認欄が「×」の場合
	1.1.2	納入物件が網羅されていること。また、作成ドキュメントについて、成果物の一覧に含まれない対象も含め定義されており、様式、書き方等の考え方が示されているか。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。	4 納入物件を網羅しており、かつその他プロジェクト遂行に必要なドキュメントを定義している。	1 左記Bの基準を満たしていない。成果物の一覧に記載された対象のみを定義している。	0 不合格
	1.1.3	既存のサービス等を可能な限り利用するなど、短期間で品質の担保されたシステムの開発を行う工夫がされているか。	任意			10 本システム固有のカスタマイズ(新規コーディング)がほぼ必要のないなどの工夫がされた提案となっている。	7 基本的に既存のサービス等を利用し、要件を満たさない機能についてはカスタマイズ(新規コーディング)を行うなどの工夫がされた提案となっている。	4 一部既存サービスを利用するなど、開発の効率化を行う提案となっている。	1 既存のサービス等は利用しない。ただし、その他の方法により短期間で品質を担保する工夫が認められる提案となっている。	0 提案がない。または、短期間で品質を担保したシステムの開発を行う工夫が見られない。
2. 情報システムの機能等に関する要件の実現方策										
2.1 機能要件										
	2.1.1	「Ⅲ. 仕様書 3. 機能要件」に記載した要件を満たしており、「Ⅲ. 仕様書 2. 業務概要」に示す業務を実現できる提案内容であること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。要件として記載されていないが、業務を行う上で考えられる機能を提案している。	4 業務を実現するための機能要件を満たしており、各機能の実現方法を具体的に記載した提案となっている。	1 要件を満たしている(或いは代替案を示している)が、各機能の実現方式について具体的に欠ける提案である。	0 不合格
	2.1.2	一般利用者(支援士)に対するアカウント情報の通知方法について、ユーザにとってわかりやすく、かつセキュリティに配慮した実現施策を具体的に示しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 アカウント情報の通知方法について、ユーザにとってわかりやすく、かつセキュリティに配慮した提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.1.3	オンライン講習に関する各機能や画面について、具体的な実現イメージを示しており、それは一般利用者(支援士)や管理者にとって使用性の高いものであるか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 オンライン講習に関する各機能や画面について、具体的な実現イメージを示している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.1.4	データ集計機能について、取り扱うデータ項目や出力結果、成果物イメージ等を具体的に示しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 データ集計機能について、具体的かつ工夫が見られる提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.1.5	メール配信機能について、宛先の絞り込み条件や配信するタイミングといった機能の実現イメージを具体的に示しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 メール配信機能について、具体的かつ工夫が見られる提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.1.6	将来に連携を予定している新支援システムとの接続方法について、具体的な実現イメージを提案しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 新支援システムとの連携方法について、具体的な実現イメージを示している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.1.7	「Ⅲ. 仕様書 3. 機能要件」に記載がなく、業務を行う上で必須としないが、利用者(管理者を含む全ての利用者を示す)にとって有用と考えられる機能を提案しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 利用者にとって有用と考えられる機能を提案している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または提案する機能が利用者にとって有用であるものと認められない。
2.2 システム稼働環境の要件										
	2.2.1	「Ⅲ. 仕様書 4. システム稼働環境の要件」に記載した要件を満たしていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。システム稼働環境に関して、詳細に記載している。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
2.3 非機能要件										
	2.3.1	「Ⅲ. 仕様書 5.1 性能・拡張性要件」に記載した要件を満たしていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
	2.3.2	「Ⅲ. 仕様書 5.2 可用性・信頼性要件」に記載した要件を満たしていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
	2.3.3	「Ⅲ. 仕様書 5.3 セキュリティ要件」に記載した要件を満たしていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容として記載した以上のセキュリティ対策を提案した内容となっている。	4 要件を満たしており、実現方法を具体的に記載した提案となっている。	1 要件を満たしている(或いは代替案を示している)が、実現方法について具体性に欠ける提案である。	0 不合格
	2.3.4	請負者またはIPAのユーザ(開発担当者、運用・保守担当者、システム管理者等)に対するアクセス制御について、多要素主体認証方式の採用等、主体認証情報の推測や盗難などのリスク軽減を図る工夫をしているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 多要素主体認証等の認証方式を採用した提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.3.5	システムの監視において、具体的な実現方法(セキュリティ機器の構成や監視体制、インシデント対応プロセス等)を示しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 システムの監視について、実現方法(機器構成や体制、対応プロセス等)を具体的に提案している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.3.6	データの保護について、保存データを暗号化する機能を提案しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 保存データの暗号化について、具体的に実現施策を提案している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.3.7	データの保護について、物理的に分かれたプライベートネットワーク環境を利用するなどの設計をし、他のシステムの影響を受けにくい工夫をしているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 他のシステムを意識したネットワーク環境を設計するなど、有事の際の影響範囲を限定する工夫がされた提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.3.8	ウェブサイトの改竄の脅威に対する具体的な対策方法を提案しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 ウェブサイトの改竄への対策について、開発または運用の観点で具体的な施策を提案している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.3.9	電子メールの対策について、なりすましや盗聴、改竄を防止する対策に具体的な提案しているか。	任意			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。電子メールサーバについて、他の利用者と共用しない専用のIPアドレスを設定した提案となっている。	4 電子メール対策について、採用する技術実現方法を具体的に提案している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
	2.3.10	「Ⅲ. 仕様書 5.4 運用・保守要件」に記載した要件を満たす提案となっていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。提案内容について、優位性のあるものと認められる。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
3. 開発プロセス及び保証に関する要件の実現方策										
3.1 設計要件										
	3.1.1	「Ⅲ. 仕様書 6. 設計要件」に記載した要件を満たす提案となっていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。設計工程の作業プロセスを具体的に記載している。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
3.2 テスト要件										
	3.2.1	「Ⅲ. 仕様書 7. テスト要件」に記載した要件を満たす提案となっていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。テスト範囲を具体的に示し、テスト計画及びテストの実施方法について詳細に記載している。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
3.3 保証要件										
	3.3.1	「Ⅲ. 仕様書 9. 保証要件」に記載した要件を満たす提案となっていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。仕様書に記載した以上の保証内容を提案している。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
4. プロジェクト管理に関する要件の実現方策										
4.1 プロジェクト管理業務及びスケジュール策定										
	4.1.1	「Ⅲ. 仕様書 10.1 プロジェクト管理業務」、及び「Ⅲ. 仕様書 10.2 スケジュールの策定」に記載した要件を満たす提案となっていること。	必須			10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。プロジェクト計画やスケジュール策定にあたり、作業プロセスを具体的に記載している。	4 要件を満たす提案となっている。プロジェクトのスケジュール案を提示している。	1 左記Bの基準を満たしていない。プロジェクト計画書、及びスケジュールの作成方針のみを記載している。	0 不合格

提案書の目次			評価区分	提案書 ページ番号	遵守 確認欄	配点構成および評価基準				
大項目	中項目	小項目				S	A	B	C	D
		4.1.2	プロジェクトマネージャは、本プロジェクトのポイントを明確に説明できるか。その内容は適切か。また、本プロジェクトにおける成功要因及びリスクを把握できているか。 ※ヒアリングと合わせて評価を実施する予定。	必須		10 右記Aの基準を満たし、かつ、その能力が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。プレゼンテーション及び質疑応答を通じて、プロジェクトに対する深い理解度を示している。	4 プロジェクト計画書案にて、本プロジェクトのポイント・成功要因・リスクを端的に説明している。	1 左記Bの基準を満たしていない。同席する他のプロジェクトメンバーの支援を受け、質疑応答に対応している。	0 不合格
4.2 プロジェクト体制										
		4.2.1	「Ⅲ. 仕様書 10.3 プロジェクト体制」の(1)～(10)に記載した要件を満たす提案となっていること。	必須		10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。プロジェクトを推進するにあたり、優位性のあるものと認められる。	4 要件を満たす提案となっている。体制図を記載しており、各プロジェクトメンバーの役割やスキル等を明記している。	1 左記Bの基準を満たしていない。主要プロジェクトメンバーの一部が未確定であるが、プロジェクト開始までに調達する等の代替案を提示している。	0 不合格
		4.2.2	「Ⅲ. 仕様書 10.3 プロジェクト体制」の(11)に示す情報管理体制を実現すること。	遵守		合格 遵守確認欄が「○」の場合				0 不合格 遵守確認欄が「×」の場合
		4.2.3	組織または対象のサービスは、以下のいずれかの認証制度の認証を取得しているか。 ・CSゴールドマーク ・Federal Risk and Authorization Management Program (FedRAMP)	任意		10 右記Bで示す全ての認証を取得し、かつ、有効と認められるその他の認証を取得、または監査フレームワークに対応している。	7 右記Bで示す全ての認証を取得している。	4 CSゴールドマーク、またはFedRAMPの認証を取得している。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、有効と認められるその他の認証を取得、または監査フレームワークに対応している。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
		4.2.4	組織またはプロジェクトメンバーは、類似システムの開発及び業務運営実績を有しているか。	任意		10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 組織として、受講者1,000名以上のe-Learning運営業務を1件以上実施した実績を直近3年間で有する。	4 プロジェクト体制に、類似システムの開発経験を有するメンバーを配置している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
		4.2.5	セキュリティ管理者について、情報セキュリティに関して高い知識・技能を有することを示す資格や実績等を明記しているか。	任意		10 情報処理安全確保支援士を含む複数の資格を保有しており、かつ、卓越した実績を有すると認められる。	7 情報処理安全確保支援士の有資格者である。	4 情報処理安全確保支援士試験(または情報セキュリティスペシャリスト試験)に合格している。または、同等以上の試験合格実績や資格を保有している。	1 左記Bの基準を満たしていない。最低限の記述があると認められる。	0 提案がない。または内容が要件に対して不十分である。
4.3 品質及びリスク管理										
		4.3.1	「Ⅲ. 仕様書 10.4 品質及びリスク管理」に記載した要件を満たす提案となっていること。	必須		10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。品質及びリスク管理方法について、具体的に記載している。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
4.4 課題及びコミュニケーション管理										
		4.4.1	「Ⅲ. 仕様書 10.5 課題管理」、及び「Ⅲ. 仕様書 10.6 コミュニケーション管理」に記載した要件を満たす提案となっていること。	必須		10 右記Aの基準を満たし、かつ、提案内容が卓越している。	7 右記Bの基準を満たしている。課題及びコミュニケーション管理方法について、具体的に記載している。	4 要件を満たす提案となっている。	1 左記Bの基準を満たしていない。ただし、代替案等を提示している。	0 不合格
5. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標										
3.1 ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標										
		3.1.1	ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、次世代育成支援対策推進法、青少年の雇用の促進等に関する法律等に基づく認定等の状況)	任意		・企業として、以下のいずれかに該当するワーク・ライフ・バランスの取組を推進しているか。 ①女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づく認定(えるぼし認定企業) ②次世代育成支援対策推進法(次世代法)に基づく認定(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業) ③青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)に基づく認定(ユースエール認定企業)				

配点構成

評価基準に照らして評価し、加点する。(満点:322点)
評価: S評価: 10点、A評価: 7点、B評価: 4点、C評価: 1点、D評価: 0点または不合格

認定等の区分	項目別得点
女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定企業)	1段階目 4 2段階目 8 3段階目 12
次世代法に基づく認定(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)	行動計画 2 くるみん 4 プラチナくるみん 8
若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業)	ユースエール認定企業 8